

◆特集◆ 向能代子ども食堂

今回は令和元年度能代市子ども・子育て
応援団体支援事業で活動支援されている
「向能代子ども食堂」取材しました。

設立の経緯と運営状況

向能代子ども食堂は、現在の多様な時代
において、生きづらさを抱える人にとつ
ての居場所をつくりたい、という思いか
ら、料理教室で知
り合った有志たち
で平成28年12月に
設立され、50〜70
代の主婦を中心に
毎回20名ほどのス
タッフで活動して
います。

年間の来場者数
は600人以上で、
月平均は50人を超
えています。



活動内容

お昼御飯前のレクリエーションでは紙芝
居や抹茶体験、取材時には地域おこし協力
隊の星のおねえさんによる星座のお話があ
りました。レクリエーションの内容は毎月
変わることです。



メインのお昼御飯は「参加型」で行って
おり、子供たちが自発的にみんなの前に配
膳するほか、食材を切ったりと、調理にも
積極的にかかわっていました。また、その
ときどきでみそたんぼ作りやイタリアン
シェフをお呼びしての料理体験等、こちら
の内容も毎月変わることです。

レクリエーションやお昼御飯以外の時間
は、けがをするような危ないことはない、
人に迷惑をかけない、という最低限のルー
ル以外は基本的に自由に過ごすことができ
ます。実際、取材のときは子供たちがおの
おの走ったり、スポーツをしたり、家から
持ってきたゲームをしたりと生き生きして
いました。

向能代子ども食堂

(営業日時)

毎月第4土曜日
10時～14時

(場所)

能代市向能代字上野越83
向能代公民館

(料金)

子供(高校生まで): 無料
大人: 300円
※限定30食、子供優先です

(問い合わせ先)

090-4885-4850(腰山)

こととして活動4年目に入る向能代子ども
食堂ですが、継続できている理由を聞いて
みると「子供、お年寄り、スタッフと、世
代間の交流の場となっていること。そして、
子ども食堂の運営がスタッフにとっても生
きがいであり、居場所となっていることが
大きな理由かな。」とのことでした。

子ども食堂は貧困や居場所づくりだけで
なく、今では地域づくり、福祉や社会貢献、
介護予防等、幅広い分野に波及する活動で
あると全国的にも認識されてきています。
老若男女問わず皆さんも、ぜひ足を運んで
みてください。

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
現在活動休止中です。感染拡大の終息と子
ども食堂の活動再開を祈念します。)

取材: 安井英章 大高翔 落合康友